

「ふくしまの恵み農産物安全管理システム」は、福島県産農産物の安全・安心を確保するため、玄米の全量全袋検査や各産地が自ら行っている検査*結果を、みなさまにわかりやすくお伝えしてまいります。

*厚生労働省が定める「食品中の放射性セシウムスクリーニング法」に基づき実施しています。



福島県知事 内堀雅雄

産地から伝える ふくしまの

やさい・くだもの
そば・大豆

安全・安心情報



http://fukumegu.org/mieru
ふくしまの恵み安全対策協議会 Tel 024-521-8446



ふくしまからはじめよう。

産地から伝える ふくしまの

米

安全・安心情報



ふくしまからはじめよう。



http://fukumegu.org/mieru
ふくしまの恵み安全対策協議会 Tel 024-521-8446

携帯電話
スマートフォンからも
ご覧いただけます



検査結果はQRコードを読みこむことで、スマートフォンなどからも確認できます。

(右のQRコードをご使用ください)

※一部ご覧いただけない機種があります。



ふくしまの恵み

http://fukumegu.org/mieru

ふくしまの恵み安全対策協議会 Tel 024-521-8446

ふくしまの恵み

やさい・くだもの
そば・大豆

福島県は、出荷前の農産物の放射性物質検査を行っていますが、各産地ではさらにNaIシンチレーションスペクトロメータ等の分析器を使用して、サンプル検査を実施し、食品衛生法で定める基準値(100ベクレル/kg)以下の農産物を出荷するよう努めています。

米

全量全袋
検査を実施

福島県では、ベルトコンベア式放射性セシウム濃度検査器等を使用して、米の全量全袋検査を実施し、食品衛生法の定める基準値(100ベクレル/kg)以下と確認された玄米のみを出荷しています。

YouTubeの福島県公式チャンネルでは、福島県産米の全量全袋検査風景を公開しています。

— 産地によるサンプル検査の流れ —



分析用サンプルの粉碎



容器への詰め込み



分析器へ設置・測定

— 「米」のベルトコンベア式全量全袋検査の流れ —



検査場へ持ち込み → 米袋をベルトコンベア式検査器に載せて測定 → 基準値以下であると確認された袋に検査済みラベルを貼付け